

訂正再発行

NEWS RELEASE



【報道關係各位】

2026 年 1 月 22 日

一般財団法人 日本気象協会

日本気象協会、需給調整市場に対応したプライス予測の新メニュー 「需給調整市場価格予測」を提供開始 ～30分単位の価格予測で電力取引の戦略と収益最大化を支援～

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:渡邊 一洋、以下「日本気象協会」)は、従来から提供している電力取引価格予測サービス「プライス予測」を拡充し、需給調整市場(EPRX^(注1)が運営)に対応した新メニュー「需給調整市場価格予測」を2026年1月22日(木)から提供開始します。

「需給調整市場価格予測」は、需給調整市場における三次調整力②^(注2)の取引価格を30分単位で予測し、売電先市場の最適化、系統用蓄電池^(注3)の収益最大化、売電計画の策定など、エネルギー関連事業者の戦略的な市場取引を支援します。今後、一次調整力・二次調整力①②・三次調整力①^(注4)にも対応し、サービスをさらに強化する予定です。

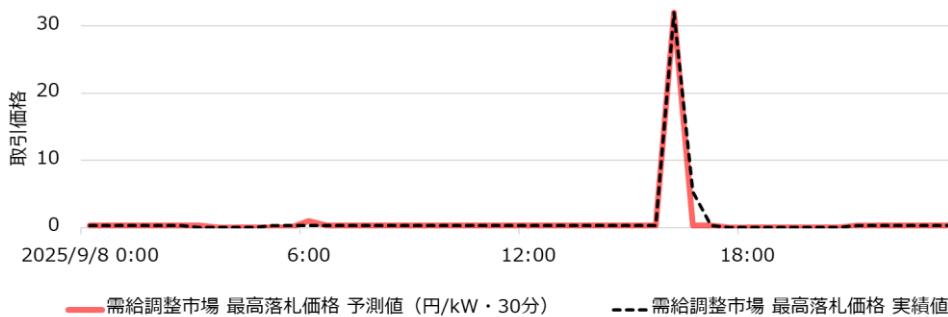
プライス予測（電力取引価格予測）サービス		
	スポット市場価格予測	需給調整市場価格予測
市場区分	卸電力取引市場 (JEPXが運営)	需給調整市場 (EPRXが運営)
予測対象	前日スポット市場	三次調整力② ※一次・二次①②・三次①にも順次対応予定です。

◆ 「電給調整市場価格予測」の概要

需給調整市場の三次調整力②の翌日落札価格を30分単位で高精度に予測します。2025年3月から導入された「30分ブロック単位の入札」にも対応しています。需給調整市場価格やスポット市場価格、電力需要に加え、気象予測データとその不確実性情報を考慮することで、予測の信頼性を向上しました。再エネ予測誤差は調整力募集量^(注5)に直接影響する要素であるため、予測誤差に関する不確実性情報を加味することで、より精緻な予測が可能となります。

卸電力取引市場(JEPX^(注6) が運営)を対象とした「スポット市場価格予測」と組み合わせることで、需給調整市場の落札価格予測が前日スポット市場価格予測より高いときに需給調整市場に入札するなど、売電先市場を選択される際のご判断にお役立ていただけます。また、蓄電所事業者による系統用蓄電池の売電収益の最大化、リソースアグリゲーター^(注7)による売電計画策定を支援します。今後は一次調整力・二次調整力①②・三次調整力①にも対応し、さらなる機能拡充を予定しています。





「需給調整市場価格予測」の予測結果の例

※一般社団法人 電力需給調整力取引所「需給調整市場 取引実績データ」をもとに日本気象協会にて編集

1. 背景

2017年に提供を開始した日本気象協会の「プライス予測(電力市場取引価格予測)サービス」は、当時は卸電力取引市場を対象としていました。しかし、再生可能エネルギーの導入拡大や系統運用の高度化により、2021年に需給調整市場が新設され、調整力取引の重要性が急速に高まっています。

電力取引価格は気象や電力需要によって大きく変動するため、エネルギー関連事業者には入札判断や運用計画の策定にあたり高精度な価格予測が求められています。特に需給調整市場の価格は不確実性が高く、事業収益に直結するため、収益性の最大化にはより精緻な価格予測が不可欠です。こうしたニーズに応えるため、日本気象協会は需給調整市場に対応した「需給調整市場価格予測」を開発しました。

2. 提供仕様

「需給調整市場価格予測」の提供仕様は以下のとおりです。

予測種別	翌日予測
予測期間	翌日受渡分
発表回数	1日2回（受渡日の前々日15時、前日08時）
予測対象	需給調整市場 三次調整力② 最高/平均/最低 落札価格 (円/kW・30分、1日48コマ)
提供方法	オンライン配信（API連携、メール配信など）
ファイル形式	JSON形式・CSV形式（API） XML形式（メール）

※今後、一次・二次①②・三次①にも順次対応予定です。

3. 利用用途

- エネルギー関連事業者による売電先電力市場の判断
- 蓄電所事業者による系統用蓄電池の売電収益の最大化
- リソースアグリゲーターによる売電計画の策定、収益化
- 電力トレーディング事業者による売電収益性の検討



4. サービス開始日

2026年1月22日(木)

5. サービスの詳細や導入に関するお問い合わせ(法人向け)

日本気象協会 環境・エネルギー本部 環境・エネルギー支援室

Mail:ke-eigyo_kankyo@jwa.or.jp

*報道関係の方は日本気象協会 広報室までお問い合わせください。

(注1) EPRX(Electric Power Reserve eXchange)

一般社団法人 電力需給調整力取引所。電力の需給バランスを調整するための「調整力」を、広域的かつ効率的に取引する需給調整市場の運営主体。

(注2) 三次調整力②

FIT特例制度①およびFIT特例制度③を利用している再生可能エネルギーの予測誤差に対応する商品。多様な電源リソースが参加できるように設計されている。

(注3) 系統用蓄電池

電力系統(送配電網)に直接接続される大規模な蓄電池。電力網全体の安定化と需給調整を行う。

(注4) 一次調整力・二次調整力①②・三次調整力①

需給調整市場で取引される対象商品。十数分～数時間、数秒～数分といった調整力の応動時間や指令方式などの違いにより「一次調整力」「二次調整力①②」「三次調整力①」などに分類されている。

(注5) 調整力募集量

需給調整市場において、一般送配電事業者が周波数調整や需給調整を行うために必要な調整力の調達量。

(注6) JEPX(Japan Electric Power Exchange)

卸電力取引所。発電事業者と小売電気事業者などが需給に基づいて電力の売買を行う。

(注7) リソースアグリゲーター

複数の分散型電源や蓄電池などを束ねて、需給調整市場などに一括して参加する事業者。リソースの集約により調整力を提供する。

◆関連サービス

- ・プライス予測（電力取引価格予測）

<https://www.jwa.or.jp/services-solutions/electric-power-demand-forecast/price-forecasting/>

- ・電力需要予測

<https://www.jwa.or.jp/services-solutions/electric-power-demand-forecast/electric-power-demand-forecasting/>

以上